



令和6年1月11日

能登半島地震へのDMAT派遣 出発式

情報提供

厚生労働省 DMAT 事務局から能登半島地震被災地への派遣要請を受けて、広島大学病院では1チームを派遣します。医師、看護師2人、薬剤師、技師の5人からなるチーム。1月12日（金）午前10時に、能登医療圏DMAT活動拠点本部（能登総合病院内＝石川県七尾市）に集合。その日のうちに被災地に入り、1月13日（土）から17日（水）まで5日間程度の活動を想定しています。出発式を行いますので、お知らせします。

記

日時：1月11日（木）午後4時～4時30分

場所：広島大学病院臨床管理棟玄関（広島市南区霞 1-2-3）

出席者：広島大学病院長 工藤 美樹
広島大学病院危機医療センター特任助教 西田 翼

※DMAT＝災害派遣医療チーム（Disaster Medical Assistance Team）の略。「災害急性期に活動できる機動性を持ったトレーニングを受けた医療チーム」と定義されている。今回は関東ブロック、中国ブロック（鳥取県、島根県を除く）、四国ブロックに派遣要請があり、72チーム程度が必要とされている。

【お問い合わせ先】

広島大学病院 総務グループ広報

Tel : 082-257-5418

E-mail : byo-toku-chousa@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 1枚（本票含む）

